

那須塩原市で開催した『子ども冬あそび』。親が働きづめだったり、経済的な余裕がなかったりして遊びに行けない子どもがいます。この企画は「子どもたちに自然の中での様々な体験を通じて、楽しい思い出を作ってもらおう」との思いで企画されました。とちぎコミュニティ基金のインターン学生がボランティアを呼びかけ、栃木県内外の学生・若者8名が集まり、企画を立てるところから当日の運営までを行いました。当日は県内の子どもが4人集まり、大人の助っ人さん合わせて総勢20人。カレーを食べたり、たき火を囲んだり、世代を超えて盛り上がりました。



「何を入れよう？」チーム対抗  
オリジナルカレー作り



目指せクイズ全問正解！  
公園ウォークラリー



たき火でおやつ



●「大学の春休み何かしたい！」「普段子ども食堂で遊んでいる子どもとの企画なので」など、さまざまなきっかけから、個性豊かな**若者ボランティア**が参加。「子どもから元気をもらえた」「企画運営がいい経験になった」「もっと子どもと仲良くなりたい」と話していました。

●**子ども食堂スタッフ**も参加していただき「行き届いた準備で安心して過ごせた。子ども・自分どちらにとっても貴重な経験になった」との感想でした。



初めて会う人と遊んで  
楽しかった

子どもの  
声



カレー作りが  
おもしろかった



また参加したい

募集中！

学生若者ボランティア

Vレンジャー

同年代の仲間と、  
子ども企画を作り上げましょう！



とちぎコミュニティ基金

電話 028-622-0021

(とちぎボランティアネットワーク内)

メール info@tochicomi@org